

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成26年9月23日掲載)

貸出と予約の開始は9月23日(火曜日)、インターネット予約の開始は9月30日(火曜日)です

『長谷川町子』
筑摩書房編集部／著
筑摩書房 刊
「サザエさん」とともに人生を歩んだ漫画家、長谷川町子。女性の自立が難しかった時代に、彼女はプロ漫画家としてどう生き抜き、何を伝えたかったのか。彼女が残した記録をもとに、その歩みを辿る。巻末エッセイも収録。 長谷川町子は現在の佐賀県多久市出身。
請求番号：726/ ハセ

『岳飛伝 10』
北方謙三／著
集英社 刊
『小説すばる』連載を単行本化。南宋軍の動きが活発になり、水軍が梁山泊水軍と交戦。梁山泊も打撃を受けるが、南宋の造船所を焼くなど反撃する。南では辛晃が岳飛を狙うが、岳飛は秦容と共同戦線を模索し…。 著者である北方謙三は佐賀県唐津市出身。
請求番号：F/ Ki,65/ 10

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新作資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)